

Title	著訳者紹介
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所紀要, No.53 別冊, 2012.3 : 3-5
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=4255
Rights	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

〔著者紹介〕

李 鍾元 リー・ジョンオン

立教大学教授

1953年韓国生まれ。国立ソウル大学中退。国際基督教大学、東京大学大学院法学政治学研究科修了（法学博士）。東京大学法学部助手、東北大学法学部助教授などを経て、1996年立教大学法学部教授。2012年4月から早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授。米国プリンストン大学客員研究員、朝日新聞アジアネットワーク客員研究員などを歴任。専門は国際政治、アメリカ外交。

〔著書〕『東アジア冷戦と韓米日関係』（米国歴史家協会外国語著作賞、大平正芳記念賞など受賞）、『いま、歴史問題にどう取り組むか』（共著）、『日本・アメリカ・中国』（共著）、『世紀間の世界政治』（共著）、『日朝交渉』（共著）など。

ヤン・C・キム Young C. Kim

米ジョージ・ワシントン大学名誉教授

韓国ソウル生まれ（米国籍）。米ペンシルベニア大学政治学博士。ヴァンダービルド大学、ボストン大学、ホバート・ウィリアム大学等で教鞭をとった後、米ジョージ・ワシントン大学政治学部教授、シグール・アジア研究所所長などを歴任。現在、ジョージ・ワシントン大学名誉教授、シグール・アジア研究所顧問。慶応大学東アジア研究所訪問教授として滞日中。東アジア国際関係分野で著書多数。

康 仁徳 Kang Induk

聖学院大学総合研究所特命教授，元韓国統一省長官

1968年韓国外国語大学院修了，政治学博士。韓国中央情報部中共・ソ連分析官，北韓課長，海外情報局長，北韓局長兼南北調節委員などを歴任。1979年（財）極東問題研究所創立，同所長。1998年金大中政権の統一省長官。1999年7月から聖学院大学総合研究所客員教授。

〔著書〕『共産圏総覧』、『北韓全書』、『共産主義と統一戦術』、『言語・政治・イデオロギー』、『北朝鮮問題をどう解くか』（編著）他。

朱 建 栄 Zhu Jianrong

東洋学園大学教授

1957年中国・上海市に生まれる。82年2月、華東師範大学外国語学部卒業。86年来日、総合研究開発機構(NIRA)客員研究員、学習院大学・東京大学非常勤講師などを経て92年4月、東洋女子短期大学助教授、1996年、東洋学園大学人文学部教授。92年、学習院大学で政治学博士号を取得。社団法人中国研究所理事、日本人教授会議代表などを兼任。

〔著書〕『中国2020年への道』(日本放送出版協会、98年)、『毛沢東のベトナム戦争』(東京大学出版会、01年)、『中国 第三の革命』(中央公論新社、02年)、『毛沢東の朝鮮戦争』(岩波書店現代文庫版、04年)、『胡錦濤 対日戦略の本音』(角川学芸出版、05年)、『中国は先進国か』(共編著、勁草書房、08年)など多数。

遠藤 哲也 えんどう・てつや

元日朝国交正常化交渉担当大使

1935年徳島県生まれ。1958年3月東京大学法学部卒業。4月外務省入省1958年より2年間プリンストン大学留学。1989年10月国際原子力機関(IAEA)理事会議長。1989年11月在ウィーン国際機関日本政府代表部特命全権大使。1993年3月特命全権大使(日朝国交正常化交渉日本政府代表)。1996年1月駐ニュー・ジーランド日本国特命全権大使。2001年1月原子力委員会委員長代理。2004年4月外務省参与(IAEA核不拡散問題諮問委員会委員)。2006年より財団法人日本国際問題研究所シニアフェロー。

三村 光弘 みむら・みつひろ

環日本海経済研究所調査研究部部長・主任研究員

1969年大阪生まれ。1993年3月大阪外国語大学朝鮮語学科卒業。2001年3月大阪大学大学院法学研究科博士後期課程終了。2001年4月、環日本海経済研究所入所。2011年4月現職。専門は北朝鮮法、北朝鮮経済、北東アジア経済交流。

〔著書〕『経済から見た北朝鮮』(共著)、『北朝鮮と人間の安全保障』(共著)、North Korea's External Economic Relations(共著)など。

渡辺 勉 わたなべ・つとむ

朝日新聞国際報道部長，元ソウル，ワシントン特派員

1961年東京生まれ。85年に朝日新聞記者となり，前橋，仙台支局を経て89年から政治部記者。首相官邸，自民党，外務省，防衛庁などを担当し，韓国の延世大韓国語学堂に留学，94～96年にソウル特派員として米朝枠組み合意などを取材，03～06年にワシントン特派員（政治担当）として04年米大統領選などを取材。06年4月から東京本社政治グループ次長，11年4月から政治部長（外交・安保担当）をへて，11年11月から国際報道部長。

宮本 悟 みやもと・さとる

聖学院大学総合研究所准教授

1970年生まれ。1992年，同志社大学法学部卒。1999年，ソウル大学政治学科修士課程修了〔政治学修士号〕。2005年，神戸大学法学研究科博士後期課程修了〔博士号（政治学）〕。日本国際問題研究所研究員を経て，2009年から聖学院大学総合研究所准教授。専攻は政軍関係論，安全保障論，朝鮮半島研究。

〔著書・論文〕「国際的制裁と対外政策」中川雅彦編『朝鮮労働党の権力後継』（アジア経済研究所，2011年10月）pp.25-49，「일본의 대북원조와 체제（日本の対北援助と制裁）」『일본 공간（日本空間）』第9集（2011年5月）pp.154-193，“DPRK Troop Dispatches and Military Support in the Middle East: Change from Military Support to Arms Trade in the1970s,” EAST ASIA, Volume 27, Number 4（November, 2010）pp.345-359など。

小田川 興 おだがわ・こう

聖学院大学総合研究所特命教授，元朝日新聞編集委員，ソウル支局長

1965年早稲田大学卒，朝日新聞社入社。ソウル支局長，外報部編集委員などを経て2002年退社。韓国・高麗大学東北アジア経済経営研究所顧問などを務め，現在，聖学院大学総合研究所特命教授（日韓現代史研究センター）。日本記者クラブ会員。

〔著書〕『38度線・非武装地帯をあるく』，『北朝鮮問題をどう解くか』（編著），『被爆韓国人』（編訳），『朝鮮半島・平和の構図』『韓国・北朝鮮総覧』『冷戦後アジア環太平洋の国際関係——安全保障の視角から』『北朝鮮・その実像と軌跡』『岩波小辞典 現代韓国・朝鮮』『日朝交渉——課題と展望』『日本のジャーナリズムとは何か』（共著）など。